

見附市議会議員 様

令和 8 年 2 月 25 日

見附市議会議員 信賀 陽子

一 般 質 問 通 告 書

下記のとおり質問したいので、会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)

【1】 人口減少対策におけるこどもと若年層へのアプローチ、市民活動の在り方について

答弁を求める者 市長、教育長

第 6 次見附市総合計画前期基本計画(案)では、計画策定の背景として「人口減少問題」が明示されています。見附市において人口減少は深刻で大きな課題です。そして、これは見附市に限ったことではなく、全国どの自治体でも課題となっています。

2 月 2 日から 3 日にかけて、全国市町村研修財団の「人口減少社会における地域の課題」と題した研修を受講しました。その中で、現代の人口減少のメカニズムは、「地方から三大都市に人口が移動し、さらに晩婚化、晩産化、少子化が進んだことで拍車がかかったもの」と説明を受けました。このメカニズムは見附市においても当てはまるものと考えます。

よって、見附の将来像である「笑顔あふれる暮らし満足 No. 1 ひとつにつながるコンパクトシティ」を具現化するために、「未来を担う人を育むまち」を都市像の一つとして定め、「見附で育ち、暮らし続け、また一度は市外県外へと転出したとしても戻ってきたい」と思えるまちを築いていくことは、人口の移動に歯止めをかける手立ての一つになると思われ、深く共感いたします。

人口減少対策は難しい課題であることは明白ですが、第 6 次見附市総合計画前期基本計画(案)で示された人口ビジョンでは、令和 17 年までに純移動率を 2%改善し、令和 32 年までに出生率 2.07 を実現するという高い目標が設定されています。そして、新年度の取り組みは、この数値目標の実現に向けた前向きでチャレンジングな取り組みと考えます。

高い目標を達成するためには必ず課題があり、その課題をクリアして行かなければなりません。小さな課題であっても明確にし、共有することで、達

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウ



成に向けて具体的な取り組みができると思います。

以上の観点から質問いたします。

1 計画案で示した「人口ビジョン」の目標について

- (1) 国や県が少子化対策を進めることを前提とし、令和17年までに純移動率を2%改善し、令和32年までに出生率2.07を実現するという目標が設定されています。見附市が目標を実現するために不可欠な要素として何が考えられますか。
- (2) 目標の実現には、現在どのようなハードルがありますか。

2 見附の未来を見据えたこどもの育成について

- (1) 「みつけ Job チャレ教育」は、こどもたちがふるさと見附を誇りに思い、見附で暮らし続け、一度は市外県外へと転出したとしても戻ってきたいと感じる流れを構築していくための取り組みの一つになると考えます。各学校において市内企業や地域と連携していることから、こどもたちが地域への理解を深める大切な場で、見附市で生活する人の具体的な事例を知る場でもあると考えます。「みつけ Job チャレ教育」には、こどもたちが見附市で生活することを将来の選択肢として具体的にイメージすることにつながる取り組みはありますか。ある場合、それはどのような取り組みですか。
- (2) 新潟小学校区の獅子舞、今町小学校区、今町中学校区の凧合戦、などの地域ならではの特色ある取り組みは、子どもたちにとって将来の精神的な支柱、アイデンティティとなり、郷土愛の醸成につながると思います。今後、学校を適正配置していく中で、各校の特色ある取り組みは学校統廃合後どのように扱われていく見込みですか。

3 多文化交流について

- (1) ベトナムのダナン市への中学生派遣事業が継続になりました。派遣された子どもたちが培った知識や経験を生かしていく場、育成された多文化共生意識を生かしていく場として見附市にはどのようなものがありますか。

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウ

(2) 市内企業の外国人研修生と市民との交流には、現在までに具体的な事例がありますか。その成果は何と考えますか。

4 市内高校の魅力づくりについて

(1) 見附高校との連携協定により、同校の魅力づくりに見附市が積極的に関わる取り組みが始まっていますが、これにより、見附高校の生徒の見附市へのかかわり方にどのような変化が生まれていますか。

(2) その変化は今後、見附市にどのように影響していくと考えますか。

5 市民活動について

(1) 市民活動が市にもたらす利益には、具体的にどのような事柄がありますか。

(2) 市民活動の担い手不足や継続的な活動の維持が課題となっています。持続可能な市民活動のために、市ではどのような取り組みをお考えですか。